

# 選ばれるまちを目指し 280 億 4200 万円を計上

## 合併特例債は 15 事業に 21 億 7780 万円

合併した市町村に特例として認められる合併特例債は、21 億 7780 万円を借り入れ、道路整備事業や柳川駅東部土地区画整理事業など 15 の事業に活用する予定です。

大和地区他光通信事業補助金	1 億 9470 万円
市内用排水路整備事業	1 億 9000 万円
農村環境整備事業	5510 万円
県営農業用排水路整備事業負担金	4750 万円
道路整備事業	5 億 520 万円
都市計画街路事業負担金	230 万円
柳川駅東部土地区画整理事業	5 億 9730 万円
柳川駅周辺地区事業	1 億 2560 万円
密集住宅市街地整備促進事業	7750 万円
消防施設整備事業	6200 万円
二ツ河小学校校舎改築事業	1200 万円
垂見小学校校舎改築事業	1320 万円
大和中学校校舎改築等事業	1 億 8870 万円
スポーツ施設改修事業	1 億 10 万円
市民武道場改築事業	660 万円

## 地域振興基金から 4 億 2610 万円を活用

地域振興基金は、合併前に旧市町ごとにあった基金を、そのまま新市発足後 10 年間に限り、均衡あるまちづくりのため旧市町ごとに活用する基金です。3 つの地域振興基金から、次の事業に 4 億 2610 万円を活用することにしています。

<b>柳川地域振興基金</b>	
柳川地域校区公民館 7 館改修事業	2360 万円
<b>大和地域振興基金</b>	
コミュニティセンター建設事業	2800 万円
大和中学校校舎改築等事業	1 億 8870 万円
中島校区学童保育所整備事業	210 万円
<b>三橋地域振興基金</b>	
コミュニティセンター建設事業	1 億 4440 万円
中山集会所改築事業	430 万円
二ツ河小学校校舎改築事業	1200 万円
垂見小学校校舎改築事業	1320 万円
矢ヶ部小学校職員駐車場整備事業	980 万円

農業関係では、活力ある高収益型園芸産地育成事業補助

## 産業の振興 消費生活センターを 大和庁舎に新設

水産業関係は、老朽化が進んでいる中島・両開漁港の改

修を目的とした漁港機能保全事業費を新たに計上しました。

## 歳出 人口増に向け定住化事業に着手

歳出とは、市が 1 年間に使うお金のことです。次に、歳出について施策の内容ごとに紹介します。

金などの施設整備のための予算を計上しました。クリーク

呼び込むためのプロモーション事業費、柳川の地域資源を活用したブランド商品の開発などを計上しています。

められる合併特例債は、21 億 7780 万円です。市債が増加した主な要因は、

合併特例債の充当率（事業費に充てる市債の割合）を引き上げたためです。

商工業関係では、観光客を呼び込むためのプロモーション事業費、柳川の地域資源を活用したブランド商品の開発などを計上しています。

## 歳入 市税は前年比 1.3% 増を見込む

歳入とは、1 年間に市に入るお金のことです。

ために国から交付されるもので、前年度より 1 億 1500 万円多い 91 億 3000 万円を計上しています。

市税は、年少扶養控除の廃止や固定資産税の評価替えなどにより、前年度より 1.3% 多い、60 億 8871 万 7000 円を計上しています。

国庫・県支出金は、特定の行政目的を達成するために交付されるもので、24 年度は歳入全体の 22.5% に当たる 63 億 2836 万 3000 円を計上しています。

地方消費税交付金は、前年度と同じ 6 億 3000 万円を、また地方譲与税は、前年度より 1.6% 少ない 3 億 500 万円を計上しています。

市債は、一時的に多額の経費が必要ときに借り入れる長期的な借金のことで、前年度より 14 億 1470 万円多い 33 億 3750 万円を計上しています。

地方交付税は、標準的な行財政運営に必要な経費を補う

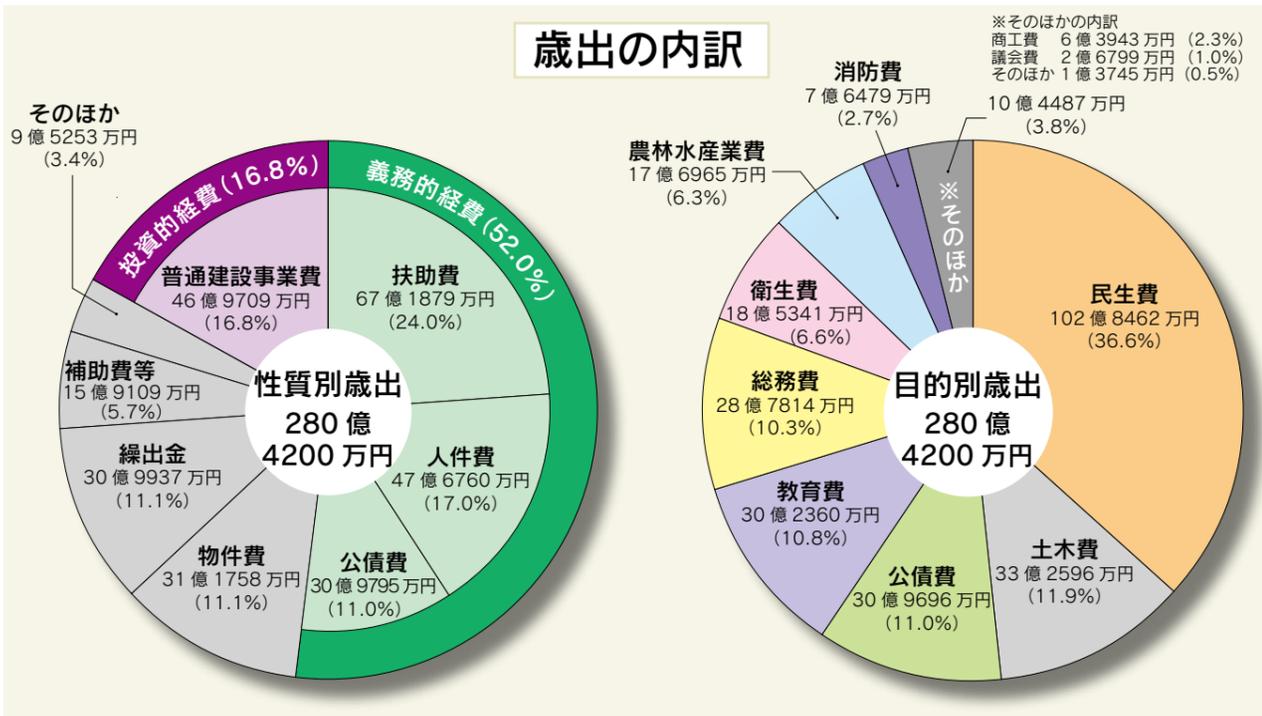
た市町村に限り特例として認め

市の平成 24 年度的一般会計予算が 3 月の市議会定例会で可決、成立しました。予算総額は歳入、歳出いずれも 280 億 4200 万円で、前年度当初予算に比べて 13 億 3700 万円、率にして 5% 増加しました。

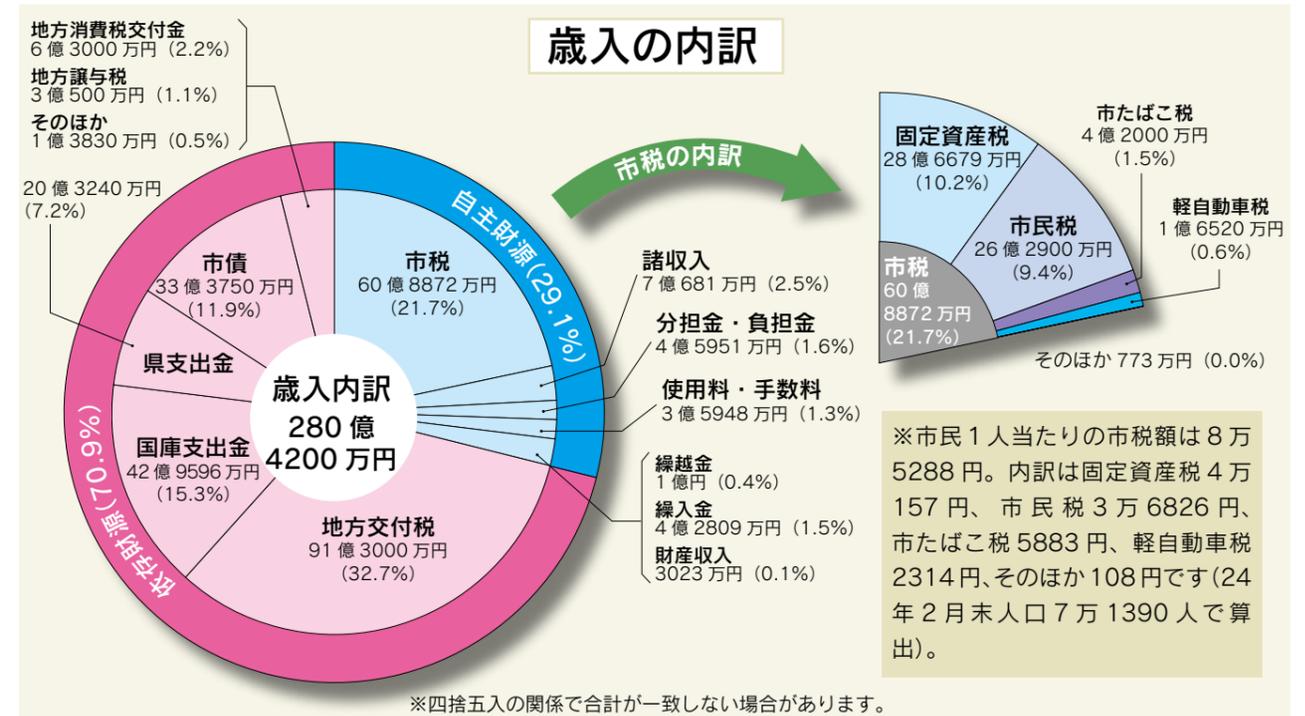
24 年度は、人口減少に歯止めをかけるため定住化促進に向けた 3 つの支援制度の創設、学童保育所の拡充などによる子育て支援の強化、自然エネルギーの活用による住宅用太陽光発電システム設置への補助制度の創設、着地型観光推進事業などによる観光振興の推進、大和中学校校舎等改築等事業やコミュニティセンター建設事業などによる学校教育・生涯学習施設の整備などを中心に予算編成を行いました。

予算に関する問い合わせは、市財政課（☎77・8432）まで。

## 歳出の内訳



## 歳入の内訳



# 平成 24 年度の主な事業

(NEW は新規事業)

<b>産業の振興</b>	
水田農業担い手機械導入支援事業費補助金	2203 万円
経営体育成支援事業補助金	1111 万円
農地・水保全対策事業費	2582 万円
県営農村振興総合整備事業負担金	1 億 1063 万円
農業者戸別所得補償制度推進事業交付金 NEW	1144 万円
活力ある高収益型園芸産地育成事業補助金 NEW	7719 万円
心くおかの畜産競争力強化対策事業補助金 NEW	582 万円
県営農業用排水路整備事業負担金 NEW	5000 万円
中島・両開漁港機能保全計画作成業務委託料 NEW	2800 万円
柳川アンテナショップ設置事業費 NEW	840 万円
ブランド推進事業費	540 万円
スマートフォンを活用した観光案内システム導入事業 NEW	250 万円
立地企業雇用奨励金 NEW	345 万円
出向く商店街事業補助金 NEW	200 万円
消費生活センター事業費 NEW	495 万円
<b>教育・福祉の充実</b>	
二ツ河・垂見小学校校舎改築事業費 NEW	5145 万円
大和中学校校舎改築等事業費	4 億 4150 万円
学校給食集約化事業費 NEW	6086 万円
小中学校外国語教師派遣委託事業費	3200 万円
コミュニティセンター建設事業費	1 億 7285 万円
柳川地域校区公民館 7 館改修事業費	2360 万円
市民武道場改築事業費 NEW	700 万円
スポーツ施設改修事業費 NEW	1 億 4470 万円
後期高齢者医療事業費	11 億 8133 万円
中島校区学童保育所整備事業費 NEW	500 万円
障害児通所支援事業費 NEW	3300 万円
子どものための手当費	11 億 9239 万円
乳幼児医療助成事業費	1 億 4524 万円
生活保護費 (扶助費)	17 億 1000 万円
<b>社会基盤の整備</b>	
大和枝光線道路整備事業費	2 億 2613 万円
高橋中牟田線道路整備事業費	3282 万円
大橋九反坪線道路整備事業費	4655 万円
塩塚川高潮対策番所橋架替事業費	2 億 4042 万円
公共下水道繰出金	4 億 7000 万円
柳川駅東部土地区画整理事業費	10 億 1844 万円
柳川駅周辺地区事業費	2 億 2741 万円
密集住宅市街地整備事業費	1 億 3034 万円
旧中山団地解体事業費	2760 万円
蒲池立石団地駐車場整備事業費 NEW	1400 万円
<b>健康づくり・生活環境の保全</b>	
妊婦健康診査事業費	5482 万円
予防接種事業費	2 億 3248 万円
健康診査がん検診事業費	4303 万円
がん検診推進事業費 NEW	1526 万円
生活習慣病重症化予防訪問事業費 NEW	270 万円
住宅用太陽光発電システム設置事業補助金 NEW	2400 万円
小型合併処理浄化槽設置事業補助金	1 億 9123 万円
クリーンセンター維持補修工事費	1 億 4000 万円
大川柳川衛生組合負担金	1 億 4789 万円
<b>その他</b>	
住民基本台帳電算システム改修委託料 NEW	1200 万円
市長選挙費 NEW	415 万円
マイホーム取得支援事業補助金 NEW	750 万円
新婚世帯家賃支援事業補助金 NEW	180 万円
空き家改修支援事業補助金 NEW	200 万円
大和地区他光通信事業補助金 NEW	2 億 500 万円
消防自動車購入費 NEW	5250 万円

## 教育・福祉の充実 コミュニティセンター やスポーツ施設を整備

教育関係では二ツ河・垂見小学校の校舎改築に伴う設計などの経費のほか、本格的な工事に取り掛かる大和中学校の改修費を計上しています。

大和・三橋地域のコミュニティセンターは、11校区すべてに設置することにしており、それぞれの校区の事業の進み具合に応じた予算を計上しました。さらに、柳川地域の校区公民館も改修することにしており、それに必要な経費を計上しています。

このほか、既存スポーツ施設の改修費を新たに計上し、利便性の向上を図ります。



老朽化が著しい市民武道場は建て替えに向け、今年度、設計費を計上

福祉関係では、両開校区と中島校区に学童保育所を新設するとともに、開所時間を延長するなどして、子育て支援の充実を図ります。

また、25年度から29年度までの5年間を計画期間とする地域福祉計画の策定費を計上し、地域で支え合う仕組みづくりの指針とします。

そのほか、介護給付費などの自立支援給付費、保育所運営等事業費、児童扶養手当給付費、生活保護費などの予算を、大きく増加させました。

## 社会基盤の整備 西鉄柳川駅東西の整備を促進

西鉄柳川駅の西側を中心に整備を行う柳川駅周辺地区事業費や、市営蒲池立石団地の駐車場不足を解消するための経費を計上しています。道路維持補修費は予算を増額して、地域からの要望に応えます。

また、幹線道路として整備を進めている高橋中牟田線や大和枝光線などの道路整備事業費、西鉄柳川駅東側の土地区画整理事業費、中島地区の密集住宅市街地整備事業費も予算を計上し事業を進めます。



西鉄柳川駅の東側と西側を結ぶ自由通路の設置に向け24年度は実施設計などに着手する

## 健康と生活環境の向上 太陽光発電システムの 設置補助制度を導入

健康づくりのための経費としては、特定健診などで早急に受診が必要と判定された人に、医療機関での受診を勧め、生活習慣を改めてもらうための訪問指導をする生活習慣病重症化予防訪問事業を行います。また、16年3月に策定した「柳川・山門・三池いきいきプラン21」の最終評価をみやま市と共同で実施する経費も、新たに計上しています。

このほか、日本脳炎ワクチンやインフルエンザワクチン接種、子宮頸がん予防ワクチン接種などの予防接種事業費も、引き続き計上しています。

## その他の事業 定住促進対策補助事業を創設

生活環境の保全のための経費としては、住宅用太陽光発電システム設置事業補助金を新たに計上。小型合併処理浄化槽設置事業補助金は、上乗せ補助額を新築7万円、改築15万円に変更し継続します。

その他の事業として、定住

化対策としてのマイホーム取得支援事業、新婚世帯家賃支援事業、空き家改修支援事業の3事業を新たに組みこむことにしています。

このほか、大和地区と三橋地区の一部で光通信を利用できるようにするための大和地区他光通信事業補助金、市長選挙費、消防自動車購入費などを計上しています。



定住促進事業として3つの補助制度を創設するほか市企画課内にサポートセンターを設置

## 特別会計

特別会計は特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区別して経理するための会計です。柳川市には5つの特別会計と水道事業会計があります。

### 国民健康保険特別会計 98億 6200万円

国民健康保険は自営業者や農漁業者などの医療費を支払う会計です。主な歳入は国民健康保険税 18億 9979万円、国庫支出金 26億 6724万円。主な歳出は医療機関に支払う保険給付費 66億 2072万円、共同事業拠出金 13億 7566万円です。

### 後期高齢者医療特別会計 9億 1700万円

75歳以上の高齢者の医療費の支払いは、県内の全市町村で運営している県後期高齢者医療広域連合で行っています。主な歳入は、保険料 6億 1148万円、一般会計からの繰入金 3億 133万円です。主な歳出は県後期高齢者医療広域連合に支払う納付金 8億 9129万円です。

### 住宅新築資金等特別会計 68万円

住宅新築資金などの貸付事業は、すでに終了しているため、現在は貸付金を回収する事務や、事業を行うために借りたお金を返すための事務を行っています。

### 下水道事業特別会計 10億 7773万円

主な歳入は、利用者からの使用料 1億 2317万円、一般会計からの繰入金 4億 8608万円、市債 2億 8090万円。主な歳出は事業費や維持管理費を含む下水道事業費 5億 9379万円、公債費 4億 6616万円です。

### 公共用地先行取得等特別会計 0.5万円

公共用地先行取得等特別会計は、公共事業を円滑に進めるため、用地を先行取得するときに活用する会計です。活用に備えて歳入・歳出とも5000円だけを計上する、科目開設の予算としています。

### 水道事業会計 (企業会計)

収益的収入 12億 9134万円  
支出 12億 2290万円  
資本的収入 2億 8947万円  
支出 6億 6641万円

水道事業会計は収益的収入・支出と資本的収入・支出の2通りの予算が組まれます。収益的収入の主なものは水道料 12億 2525万円で、主な収益的支出金は県南水道企業団から水を買うための費用 4億 2072万円、人件費 9751万円があります。資本的収入の主なものは、事業を行うために借り入れる企業債 2億 2630万円。おもな資本的支出として配水管の取り替えに要する工事費 3億 6000万円、企業債の返還金 2億 9474万円があります。